

釧路湿原における自然再生事業

自然再生事業・釧路方式

釧路湿原



釧路湿原の面積及び植生の変化

1947



1977



1996



ハンノキ	2,100	2,900	7,100	ha
ヨシ群落	22,500	19,600	12,300	
湿原面積計	24,600	22,500	19,400	

自然再生事業「釧路方式」

3つの究極目標

自然環境の
保全・再生

農地・農業
等との両立

地域づくり
への貢献

2つの大方針 (再生事業の範囲)

流域全体
(25万ha)が
対象

湿原のバッファ
ゾーン5地域
からポイント
事業開始

事業実施8つのポイント

調査
事業の
進め方

目標の設定

科学的調査・計画

モニタリング・評価、
順応的管理

事業
推進の
仕組み

関係省庁・NPO等と
の連携、市民参加

情報の公開と共有

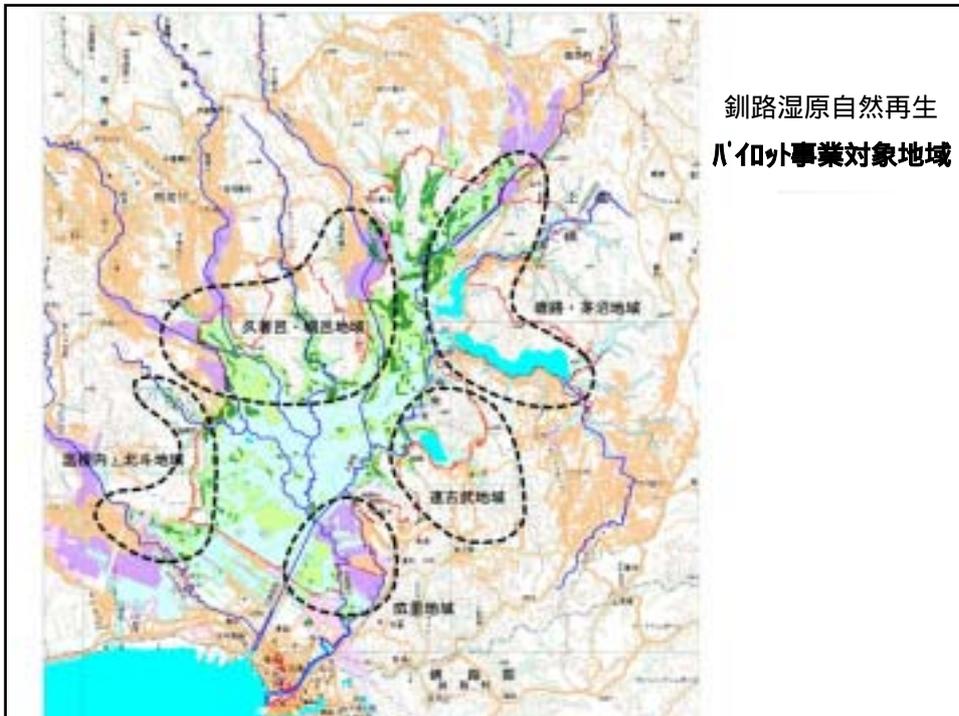
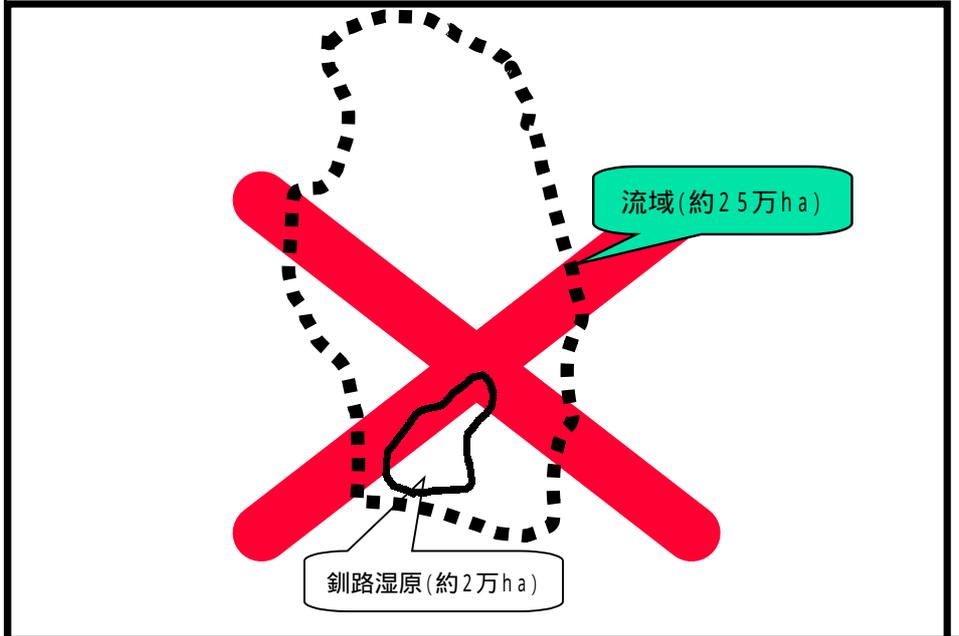
環境教育・普及啓発

地域
生活と
の関わり

生活・なりわいの維持

地域の魅力・活力の
向上

釧路湿原流域図



広里地区 湿原再生調査(植生、地下水位等)及び試験施工計画図





アイスブリッジ

(手作業で雪を寄せ集めて固めたもの。
雪解けで消滅し湿原植生を傷めない。)

**広里地区
試験施工全景**
260haのごく一部で
試験施工



広里地区 農地造成跡地の地盤掘り下げ試験区

埋土種子発芽実験結果



農事試験センター



広島地区

ハンノキ林
伐採調査



**達古武地域
再生候補地**

伐採跡地(ササ地)
の森林再生

カラマツ人工林
の広葉樹への転換





自然再生事業検討
風景(実務会合)

釧路自然再生ホームページ(自然環境情報データベース)
4月から試行版公開中 <http://www.env.gr.jp/kushiro>

GISデータ活用例

川筋自然再生情報
(試行版)

自然再生事業進捗

自然再生事業進捗